

開催日時	令和7年6月19日（木） 15時04分から17時05分			
開催場所	国立研究開発法人 国立成育医療研究センター Web会議			
出席委員名	窪田満、赤羽三貴、癸生川順子、河合利尚、森田英明、成田真作満、鈴木和也、櫻井みぎわ、笹渕真子、伊吹友秀			
議題及び審議結果を含む主な議論の概要				
新規1 C2025001	先天性サイトメガロウイルス感染児の遅発性難聴 を対象としたバルガンシクロビル塩酸塩ドライシロップの有効性および安全性を評価する多施設共同プラセボ対照ランダム化並行群間比較試験（VGCV-3）			
	成分記号	VGCV-3	開発相	第Ⅱ相
	治験依頼者	国立成育医療研究センター 大宜見 力		
	対象疾患	先天性CMV感染症（遅発性難聴）		
	審議事項	薬物代謝に係る安全性、選択基準の設定根拠、治験実施の妥当性について確認がされた。		
	審議内容	質疑、異論特になし。		
	審議結果	承認		
継続1 A34005	デュシェンヌ型筋ジストロフィー患者を対象としてSRP-9001の安全性及び有効性を評価する第3相多国籍ランダム化二重盲検プラセボ対照全身遺伝子導入試験（EMBARK）			
	成分記号	SRP-9001	開発相	第Ⅲ相
	治験依頼者	（治験国内管理人）パレクセル・インターナショナル株式会社		
	対象疾患	デュシェンヌ型筋ジストロフィー（DMD）		
	審議事項	・（報告）開発の中止等に関する報告書（製造販売承認の取得）		
	審議内容	－		
	審議結果	－		
継続2 A31009	ファイザー株式会社の依頼による血友病B患者を対象としたPF-06838435の第3相試験			
	成分記号	PF-06838435	開発相	第Ⅲ相
	治験依頼者	ファイザー株式会社		
	対象疾患	血友病B		
	審議事項	・治験に関する変更申請（治験参加カード）		
	審議内容	質疑、異論特になし。		
	審議結果	承認		
継続3 A32007	中等症から重症の活動期潰瘍性大腸炎小児患者を対象としたウステキヌマブの有効性、安全性及び薬物動態試験			
	成分記号	CNT01275	開発相	第Ⅲ相
	治験依頼者	ヤンセンファーマ株式会社		
	対象疾患	潰瘍性大腸炎		
	審議事項	・安全性情報等に関する報告（個別症例）について治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。 ・治験に関する変更申請（治験薬概要書）		
	審議内容	質疑、異論特になし。		
	審議結果	承認		
継続4 A34003	小児被験者におけるウステキヌマブの長期継続投与バスケット試験			
	成分記号	CNT01275	開発相	第Ⅲ相
	治験依頼者	ヤンセンファーマ株式会社		
	対象疾患	潰瘍性大腸炎、クローン病		
	審議事項	・安全性情報等に関する報告（個別症例）について治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。 ・治験に関する変更申請（治験薬概要書）		
	審議内容	質疑、異論特になし。		
	審議結果	承認		

継続5
A33001

ゼリア新薬工業株式会社の依頼による小児機能性ディスペプシア患者を対象としたZ-338(アコチアミド塩酸塩水和物)の第Ⅲ相試験			
成分記号	Z-338	開発相	第Ⅲ相
治験依頼者	ゼリア新薬工業株式会社		
対象疾患	小児機能性ディスペプシア患者		
審議事項	・安全性情報等に関する報告(年次報告)について治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。		
審議内容	質疑、異論特になし。		
審議結果	承認		

継続6
A33003

武田薬品工業株式会社の依頼による小児活動期潰瘍性大腸炎患者を対象としたMLN0002の第3相試験			
成分記号	ベドリズマブ(MLN0002)	開発相	第Ⅲ相
治験依頼者	武田薬品工業株式会社		
対象疾患	潰瘍性大腸炎		
審議事項	・安全性情報等に関する報告(個別症例)について治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。		
審議内容	質疑、異論特になし。		
審議結果	承認		

継続7
A33004

武田薬品工業株式会社の依頼による小児活動期クローン病患者を対象としたMLN0002の第3相試験			
成分記号	ベドリズマブ(MLN0002)	開発相	第Ⅲ相
治験依頼者	武田薬品工業株式会社		
対象疾患	クローン病		
審議事項	・安全性情報等に関する報告(個別症例)について治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。		
審議内容	質疑、異論特になし。		
審議結果	承認		

継続8
A2023002

武田薬品工業株式会社の依頼による小児活動期潰瘍性大腸炎患者および小児活動期クローン病患者を対象としたMLN0002の第3b相継続投与試験			
成分記号	ベドリズマブ(MLN0002)	開発相	第Ⅲ相
治験依頼者	武田薬品工業株式会社		
対象疾患	潰瘍性大腸炎、クローン病		
審議事項	・安全性情報等に関する報告(個別症例)について治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。		
審議内容	質疑、異論特になし。		
審議結果	承認		

継続9
A34006

症候性かつ手術不能なPNを有する1歳以上7歳未満の小児のNF1患者を対象としたセルメチニブ顆粒剤の薬物動態、安全性及び有効性評価試験(SPRINKLE)			
成分記号	Selumetinib(AZD6244)	開発相	第Ⅰ/Ⅱ相
治験依頼者	アレクシオンファーマ合同会社		
対象疾患	症候性かつ手術不能な叢状神経線維腫(PN)を有する1歳以上7歳未満の小児の神経線維腫症1型(NF1)患者		
審議事項	・安全性情報等に関する報告(個別症例)について治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。		
審議内容	質疑、異論特になし。		
審議結果	承認		

継続10 A34009	再発又は難治性のアグレッシブ成熟B細胞性腫瘍の小児患者を対象としたエプコリタマブの単群，非盲検，第Ib相試験				
	成分記号	ABBV-GMAB-3013（Epcoritamab）		開発相	第Ⅰ相
	治験依頼者	アッヴィ合同会社			
	対象疾患	再発又は難治性の小児成熟B細胞性リンパ腫			
	審議事項	・安全性情報等に関する報告（個別症例）について治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。			
	審議内容	質疑、異論特になし。			
	審議結果	承認			
継続11 A34011	尿素サイクル異常症患者を対象としたHPN-100の第Ⅲ相試験				
	成分記号	HPN-100		開発相	第Ⅲ相
	治験依頼者	株式会社オーファンパシフィック			
	対象疾患	尿素サイクル異常症			
	審議事項	・安全性情報等に関する報告（個別症例、年次報告）について治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。			
	審議内容	質疑、異論特になし。			
	審議結果	承認			
継続12 A2023003	Sarepta Therapeutics, Inc, パレクセル・インターナショナル株式会社(国内治験管理人)によるDMD患者を対象としたSRP-9001の第3相試験				
	成分記号	SRP-9001		開発相	第Ⅲ相
	治験依頼者	(治験国内管理人)パレクセル・インターナショナル株式会社			
	対象疾患	デュシェンヌ型筋ジストロフィー			
	審議事項	・安全性情報等に関する報告（個別症例、措置報告）について治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。			
	審議内容	質疑、異論特になし。			
	審議結果	承認			
継続13 A2023004	日本イーライリリー株式会社の依頼による潰瘍性大腸炎患者を対象としたLY3074828の第Ⅲ相試験				
	成分記号	ミリキズマブ(LY3074828)		開発相	第Ⅲ相
	治験依頼者	日本イーライリリー株式会社			
	対象疾患	活動性潰瘍性大腸炎			
	審議事項	・安全性情報等に関する報告（個別症例）について治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。			
	審議内容	質疑、異論特になし。			
	審議結果	承認			
継続14 A2024002	日本イーライリリー株式会社の依頼による小児クローン病患者を対象としたLY3074828の第Ⅲ相試験				
	成分記号	ミリキズマブ(LY3074828)		開発相	第Ⅲ相
	治験依頼者	日本イーライリリー株式会社			
	対象疾患	中等症から重症の活動期クローン病			
	審議事項	・安全性情報等に関する報告（個別症例）について治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。 ・治験に関する変更申請(被験者の募集の手順(広告等)に関する資料)			
	審議内容	質疑、異論特になし。			
	審議結果	承認			
継続15 A2024001	ヤンセンファーマ株式会社の依頼による活動期クローン病の小児患者を対象としたCNTO1959の第Ⅲ相試験				
	成分記号	グセルクマブ(CNTO 1959)		開発相	第Ⅲ相
	治験依頼者	ヤンセンファーマ株式会社			
	対象疾患	中等症から重症の活動期クローン病			
	審議事項	・治験に関する変更申請(被験者の募集の手順(広告等)に関する資料)			
	審議内容	質疑、異論特になし。			
	審議結果	承認			

継続16 A2024006	中等症から重症の活動期の潰瘍性大腸炎小児患者を対象とするグセルクマブの有効性、安全性及び薬物動態評価を目的とした第3相，ランダム化，非盲検寛解導入，二重盲検寛解維持，並行群間比較，多施設共同試験		
	成分記号	CNTO1959	開発相 第Ⅲ相
	治験依頼者	ヤンセンファーマ株式会社	
	対象疾患	潰瘍性大腸炎	
	審議事項	・安全性情報等に関する報告（個別症例、措置報告）について治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。	
	審議内容	質疑、異論特になし。	
	審議結果	承認	
継続17 A2024003	インサイト・バイオサイエンス・ジャパン合同会社の依頼による慢性移植片対宿主病を対象としたAxatilimabの第Ⅲ相試験		
	成分記号	Axatilimab	開発相 第Ⅲ相
	治験依頼者	インサイト・バイオサイエンス・ジャパン合同会社	
	対象疾患	2種類以上の全身治療を受けた再発/難治性の活動性慢性移植片対宿主病	
	審議事項	・安全性情報等に関する報告（個別症例）について治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。	
	審議内容	質疑、異論特になし。	
	審議結果	承認	
継続18 A2024004	日本イーライリリー株式会社の依頼による高悪性度神経膠腫患者を対象とした LY2835219（アベマシクリブ）とテモゾロミド併用療法とテモゾロミド単剤療法の第Ⅱ相試験		
	成分記号	LY2835219（アベマシクリブ）	開発相 第Ⅱ相
	治験依頼者	日本イーライリリー株式会社	
	対象疾患	高悪性度神経膠腫	
	審議事項	・安全性情報等に関する報告（個別症例）について治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。	
	審議内容	質疑、異論特になし。	
	審議結果	承認	
継続19 A2024007	サンフィリップ症候群A型（MPSⅢA）患者を対象とした脳室アクセスデバイスを用いる組換えヒトヘパラン-N-スルファターゼ（rhHNS、GC1130A）の安全性、忍容性、有効性、薬物動態及び薬力学を評価する第1相非盲検用量漸増試験		
	成分記号	GC1130A	開発相 第Ⅰ相
	治験依頼者	（治験国内管理人）メドベイス・ジャパン株式会社	
	対象疾患	サンフィリップ症候群A型	
	審議事項	・安全性情報等に関する報告（個別症例）について治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。 ・治験に関する変更申請（治験実施計画書管理上の変更に関する通知）	
	審議内容	質疑、異論特になし。	
	審議結果	承認	
継続20 A2024008	ムコ多糖症ⅢA型患者を対象としたJR-441週1回点滴投与の第Ⅰ相試験		
	成分記号	JR-441	開発相 第Ⅰ相
	治験依頼者	JCRファーマ株式会社	
	対象疾患	ムコ多糖症ⅢA	
	審議事項	・治験に関する変更申請（治験実施計画書レター）	
	審議内容	質疑、異論特になし。	
	審議結果	承認	

継続21 A2024009	プロピオン酸血症患者を対象とするmRNA-3927の安全性、薬力学及び薬物動態を評価する第1/2相、国際共同、非盲検、用量最適化試験		
	成分記号	mRNA-3927	開発相 第Ⅰ／Ⅱ相
	治験依頼者	(治験国内管理人)株式会社新日本科学PPD	
	対象疾患	プロピオン酸血症	
	審議事項	・治験に関する変更申請(治験実施計画書レター、終了時インタビュー)	
	審議内容	質疑、異論特になし。	
	審議結果	承認	
継続22 A2025001	小児患者を対象としたナルデメジンの薬物動態及び安全性を評価する第1/2相試験		
	成分記号	ナルデメジン	開発相 第Ⅰ／Ⅱ相
	治験依頼者	塩野義製薬株式会社	
	対象疾患	オピオイド誘発性便秘症	
	審議事項	・(報告)治験実施計画書等修正報告書	
	審議内容	-	
	審議結果	-	
医師主導1 C30001	新生児ヘモクロマトーシスに対する胎内ガンマグロブリン大量静注療法の臨床試験		
	成分記号	GB-0998	開発相 第Ⅲ相
	自ら治験を実施する者	国立成育医療研究センター 佐々木 愛子	
	対象疾患	新生児ヘモクロマトーシス	
	審議事項	・安全性情報等に関する報告(個別症例)について治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。	
	審議内容	質疑、異論特になし。	
	審議結果	承認	
医師主導2 C2023002	初発の中間リスク急性リンパ芽球性白血病を有する0から24才の被験者を対象に標準的な強化療法とブリナツモマブを追加した強化療法の有効性と安全性を比較するオープンラベル、ランダム化、第2相、2群試験		
	成分記号	AMG 103	開発相 第Ⅱ相
	治験依頼者	国立成育医療研究センター 富澤 大輔	
	対象疾患	B前駆細胞型急性リンパ芽球性白血病	
	審議事項	・安全性情報等に関する報告(個別症例、措置報告)について治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。 ・治験に関する変更申請(治験使用薬の管理に関する手順書)	
	審議内容	質疑、異論特になし。	
	審議結果	承認	
医師主導3 C2024001	移植後大量シクロホスファミド(PT-CY)が困難な患者を対象としたリツキシマブと $\alpha\beta$ T細胞およびB細胞除去を用いたHLA半合致移植法の安全性と有効性を評価する単群非盲検第Ⅱ相試験(医師主導治験)		
	成分記号	MB-002	開発相 第Ⅱ相
	自ら治験を実施する者	国立成育医療研究センター 井口 晶裕	
	対象疾患	PT-CYを用いたHLA半合致移植が困難な患者	
	審議事項	・安全性情報等に関する報告(治験使用薬概要書の改訂)について治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。 ・治験に関する変更申請(治験実施計画書、同意説明文書、ドナー同意説明文書、治験使用薬概要書) ・モニタリング報告書	
	審議内容	質疑、異論特になし。	
	審議結果	承認	

医師主導4 C2024002	小児期発症のネフローゼ症候群早期再発例における IDEC-C2B8投与の有効性の検討 ー多施設共同ランダム化並行群間比較試験 (JSKDC12)ー			
	成分記号	IDEC-C2B8	開発相	第Ⅲ相
	自ら治験を実施する者	国立成育医療研究センター 亀井 宏一		
	対象疾患	小児期発症の特発性ネフローゼ症候群		
	審議事項	・安全性情報等に関する報告(個別症例)について治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。 ・治験に関する変更申請(同意説明文書、アセント文書C、治験薬概要書)		
	審議内容	質疑、異論特になし。		
	審議結果	承認		
備考				